

# MS316-52013 GR サイドドアガーニッシュ

## 取付・取扱要領書

この度は **GR サイドドアガーニッシュ**をお買い上げいただきありがとうございます。  
 本書には上記商品の取付け、取扱いの要領について記載してあります。  
 取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。  
 なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

**★本製品は未登録車への取付けは出来ません。取付けは車両登録後に行ってください。**

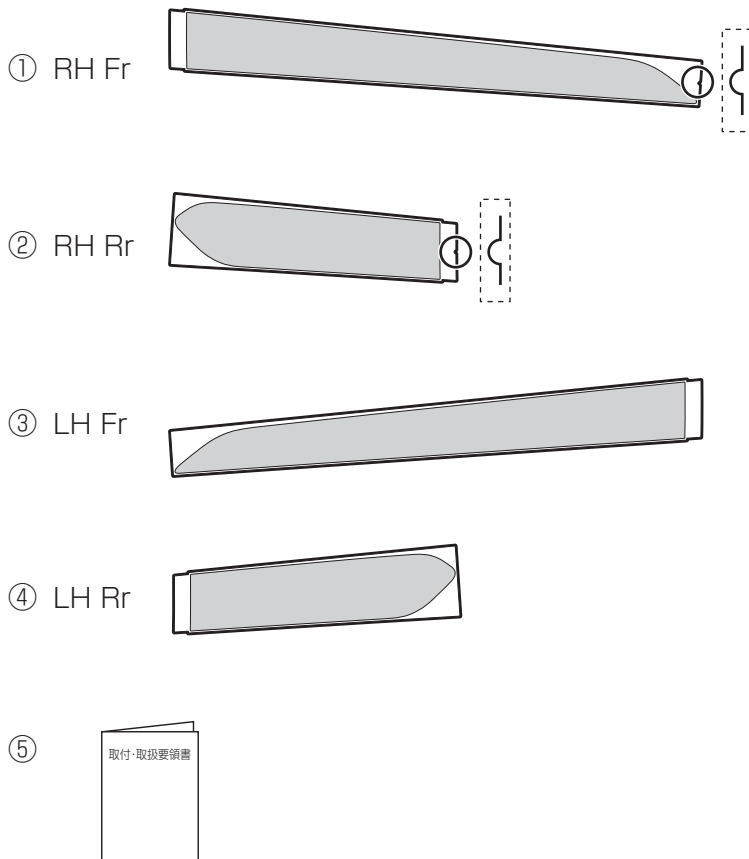
### ■ 品番・適合車種

品 番	車 種	グレード	年 式	備 考
MS316-52013	ヤリスクロス	全車	'20.8 ~	

### ■ 構成部品

	部 品 名	数 量	備 考
①	GR サイドドアガーニッシュ RH Fr	1	
②	GR サイドドアガーニッシュ RH Rr	1	
③	GR サイドドアガーニッシュ LH Fr	1	
④	GR サイドドアガーニッシュ LH Rr	1	
⑤	取付・取扱要領書 (本書)	1	本書は大切に保管してください

### ■ 構成部品図



## ■ 取付け上のご注意（取付け作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



### 警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



### 注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがあることを記載しています。



### アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行っていただくこと



### 警告

- ⊘ 本製品を適合車種以外には使用しないでください。破損や故障により重大事故を招く場合があります。
  - 本製品への加工、取付不良や誤使用による不具合、事故等につきましては一切の責任を負いません。
  - 事故や接触により破損、変形した場合は危険ですので取外してください。



### 注意

- ❗ 本製品の取付け、交換作業は必ずトヨタの販売店もしくは自動車整備工場で行ってください。
- ❗ 本製品の取付け、交換は該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
  - 取付け前に、取付部を脱脂剤等で汚れ等を除去してください。
  - 冬期など貼り付け面温度が 20℃以下ではテープの接着力が低下しますので、製品の粘着面及び取付部をドライヤーなどで温めて取付けをしてください。
  - 取付け後、24 時間以内は洗車をしないでください。製品が剥がれやすくなります。
  - 取付けの際は、なるべく接着面に触れないよう作業を行ってください。接着力が弱くなります。
  - 取付部の空気が残ると、熱で膨らみ、剥がれの原因となることがあります。取付けの際は、中央部から外側に向けて空気を押し出すように圧着してください。
  - ワックス等は使用しないでください。製品表面の凹部にワックスが詰まり変色することがあります。

## ■ 安全にお使い頂くために

- ⊘ 購入後の改造は重大な事故や故障を招く危険性がありますので、絶対に行わないでください。
- ⊘ ワックス等は使用しないでください。製品表面の凹部にワックスが詰まり変色することがあります。

- ◆ 本製品は、1 年または 20,000kmの保証を実施いたします。（1 年または 20,000km 走行時点のいずれか早い方まで）
  - ※ 保証の詳細は TRD パーツカタログサイト <<https://www.trdparts.jp/>> 「保証について」をご確認ください。
  - ※ 上記の警告・注意を必ずご確認ください。

適合車種かつ指定部位以外への取付け及び走行や取扱いにより発生した外的要因が原因の不具合や、それにより車両本体等への損傷が発生した場合のクレームには応じかねます。

## ■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

ウエス、脱脂剤等（イソプロピルアルコール）、霧吹き 1 本、中性洗剤、水、マスキングテープ、スキージー、ドライヤー（20℃以下の場合）

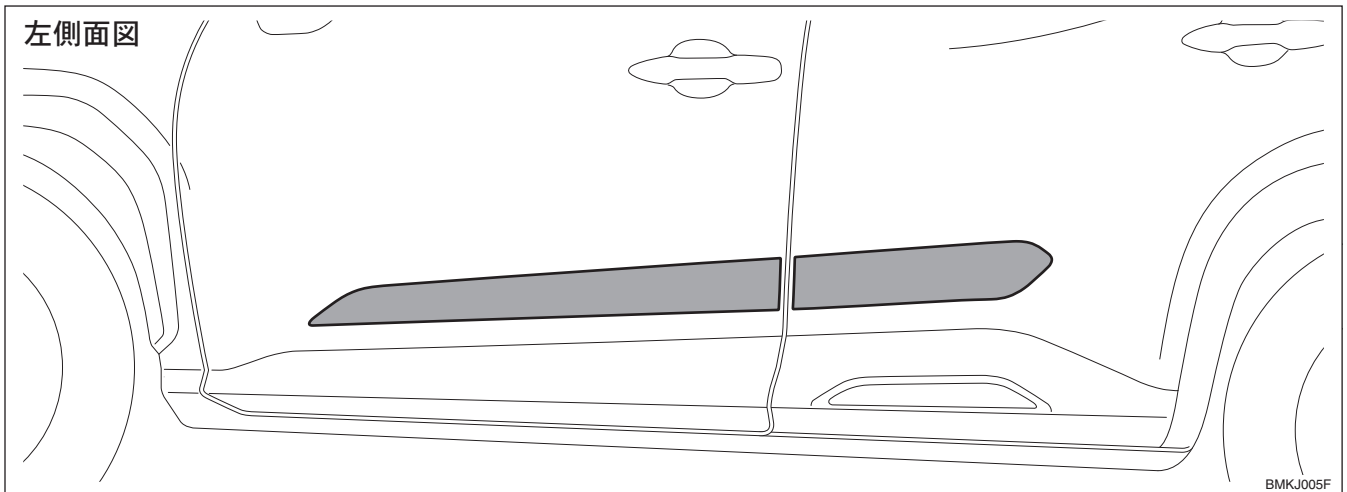
## ■ 目次

1. 品番・適合車種、構成部品、構成部品図	1
2. 取付け上のご注意、安全にお使い頂くために	2
3. 取付けに必要な工具・保護具・消耗品、目次、施工液の準備、取付構成図、取付順序	3
4. 型紙の固定	4
5. GR サイドドアガーニッシュの取付要領	5
6. 取付完了後の注意事項	7
7. 型紙 LH	9
8. 型紙 RH	11

## ■ 施工液の準備

中性洗剤を水道水で約 0.5%濃度に薄めて、霧吹きに入れる。

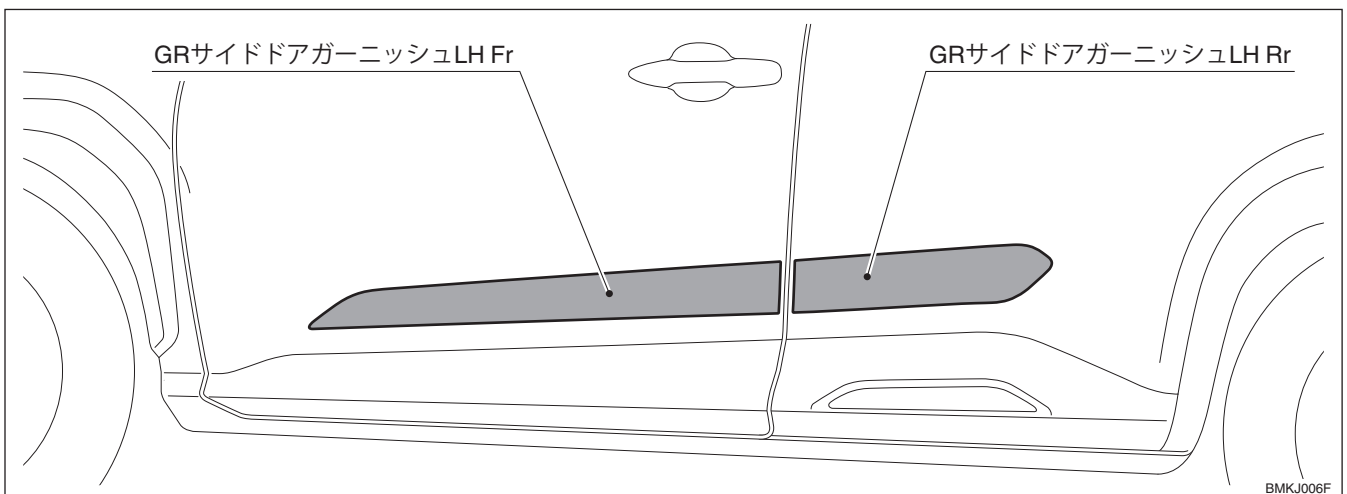
## ■ 取付構成図



## ■ 取付順序

以下の取付順序を守り、作業を行ってください。

- (1) GR サイドドアガーニッシュ LH Fr の貼り付け
- (2) GR サイドドアガーニッシュ LH Rr の貼り付け

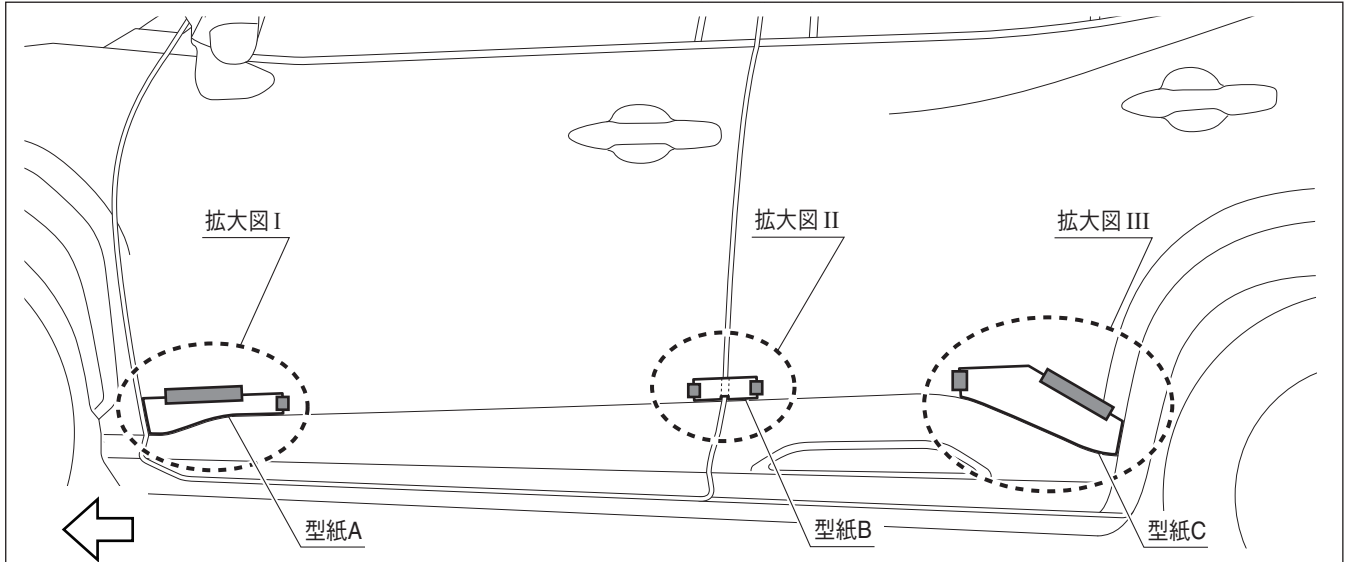


## ■ 型紙の固定

※本書は、LH 側を示しています。RH 側も同様に作業を行ってください。

### ● 型紙の固定

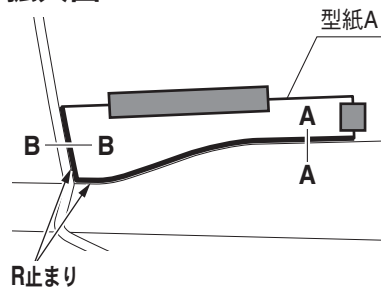
1. P.9 に記載の型紙 A・型紙 B・型紙 C を切り取ってください。
2. 型紙 A をフロントドア LH の R 止りに合わせ、マスキングテープで固定してください。(拡大図 I)
3. 型紙 B をフロントドア LH 及びリヤドア LH の R 止りに合わせ、マスキングテープで固定してください。(拡大図 II)
4. 型紙 C をリヤドア LH の R 止りに合わせ、マスキングテープで固定してください。(拡大図 III)



車両前方

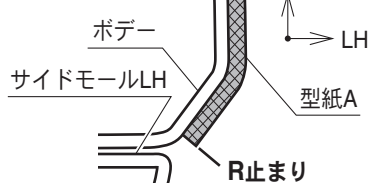
■ : マスキングテープ (仮固定用)

#### 拡大図 I

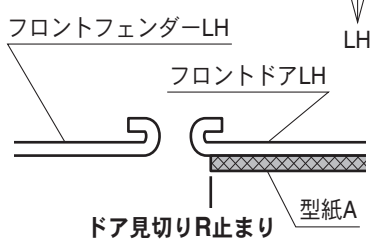


R止まり

##### A-A断面図

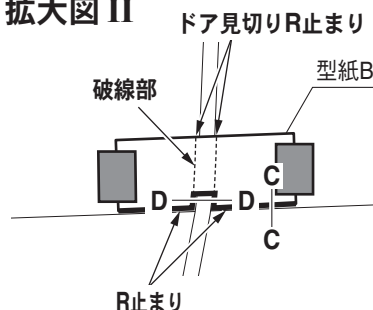


##### B-B断面図



ドア見切りR止まり

#### 拡大図 II

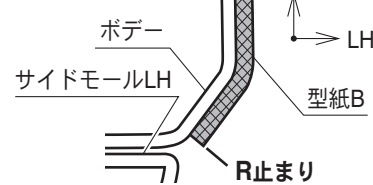


ドア見切りR止まり

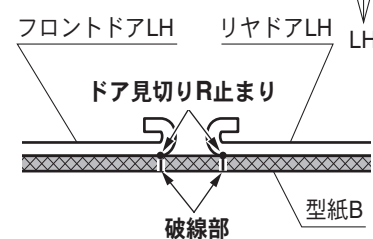
破線部

R止まり

##### C-C断面図

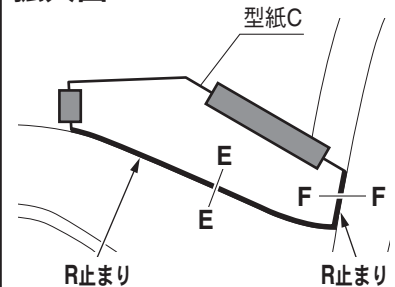


##### D-D断面図



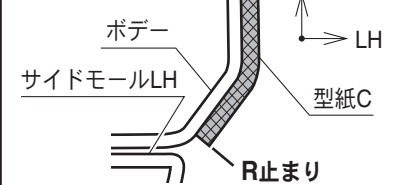
破線部

#### 拡大図 III

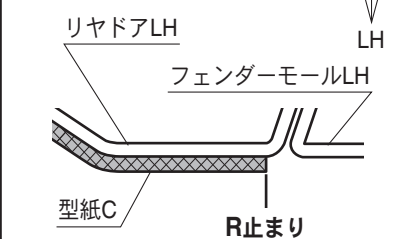


R止まり

##### E-E断面図



##### F-F断面図



R止まり

BMKJ007H

## ■ GR サイドドアガーニッシュの取付要領

※下記注意事項をまもって作業してください。  
 ※本書は、LH 側を示しています。RH 側も同様に作業を行ってください。

### ● フロントドア LH への貼り付け

1. 貼付面を脱脂し、油やほこりを除去してください。
2. 製品のアプリケーションテープを基準①に合わせ、マスキングテープ(仮固定用)で仮固定してください。(図 1)
3. 製品のアプリケーションテープ上端にマスキングテープ(位置決め用)を貼り付けてください。(図 1)
4. 製品及びマスキングテープ(仮固定用)を取りはずし、離型紙を剥がして粘着面とボデー面に施工液を塗布してください。(図 2)
5. 図 1 を参考に、製品のアプリケーションテープ上端をマスキングテープ(位置決め用)及び基準①に合わせ、位置決めを行ってください。
6. フロントドア右端から左側に、ゆっくりと形状を馴染ませるようスキージー等で上下に圧着してください。(図 1)
7. 圧着後、表面のアプリケーションテープをゆっくりと剥がしてください。
8. アプリケーションテープを剥がした後、製品端末に浮きがないことを確認してください。  
 製品の浮きが発生した場合、柔らかい布等で水分をふき取りながら、再度圧着してください。

図1 フロントドアLH図

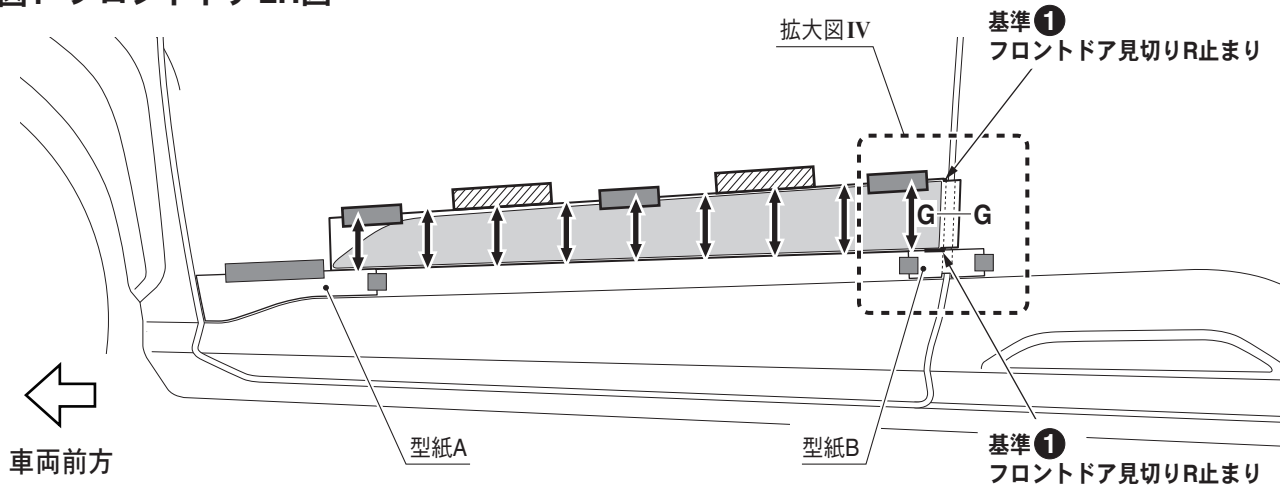
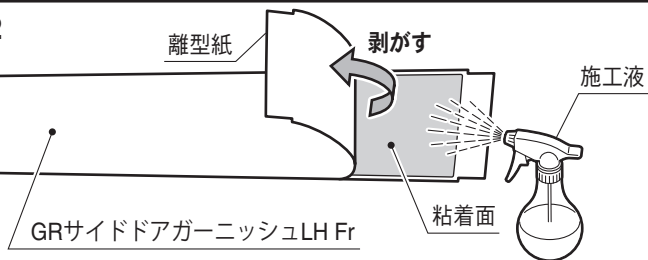


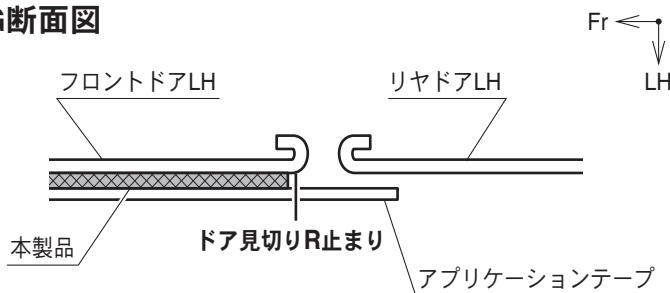
図2



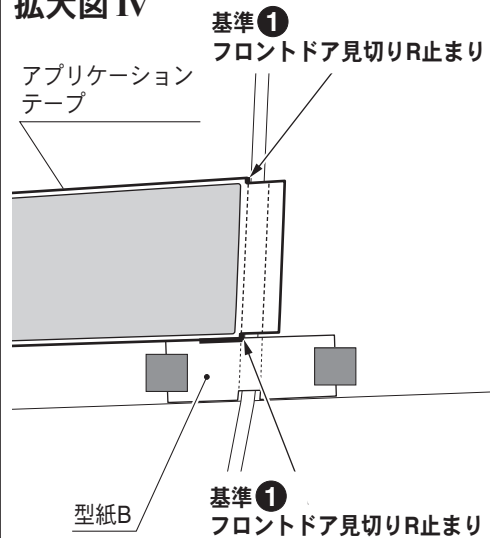
製品裏面の離型紙を剥がしてから、粘着面及びフロントドアLHの貼付面に施工液を塗布してください。

■ : マスキングテープ (仮固定用)  
 ■ : マスキングテープ (位置決め用)

G-G断面図



拡大図 IV



BMKJ008H

● リヤドア LH への貼り付け

1. 貼付面を脱脂し、油やほこりを除去してください。
2. 製品のアプリケーションテープを基準①、基準②に合わせ、マスキングテープ（仮固定用）で仮固定してください。（図 3）
3. 製品のアプリケーションテープ上端にマスキングテープ（位置決め用）を貼り付けてください。（図 3）
4. 製品及びマスキングテープ（仮固定用）を取りはずし、離型紙を剥がして粘着面とボデー面に施工液を塗布してください。（図 4）
5. 図 3 を参考に、製品のアプリケーションテープ上端をマスキングテープ（位置決め用）及び基準①、基準②に合わせ、位置決めを行ってください。  
**拡大図 V を参考に、先に貼った製品末端にアプリケーションテープの末端を合わせてください。**
6. リヤドア左端から右側に、ゆっくりと形状を馴染ませるようスキージー等で上下に圧着してください。（図 3）
7. 圧着後、表面のアプリケーションテープをゆっくりと剥がしてください。
8. アプリケーションテープを剥がした後、製品末端に浮きがないことを確認してください。  
 製品の浮きが発生した場合、柔らかい布等で水分をふき取りながら、再度圧着してください。

図3 リヤドア LH 図

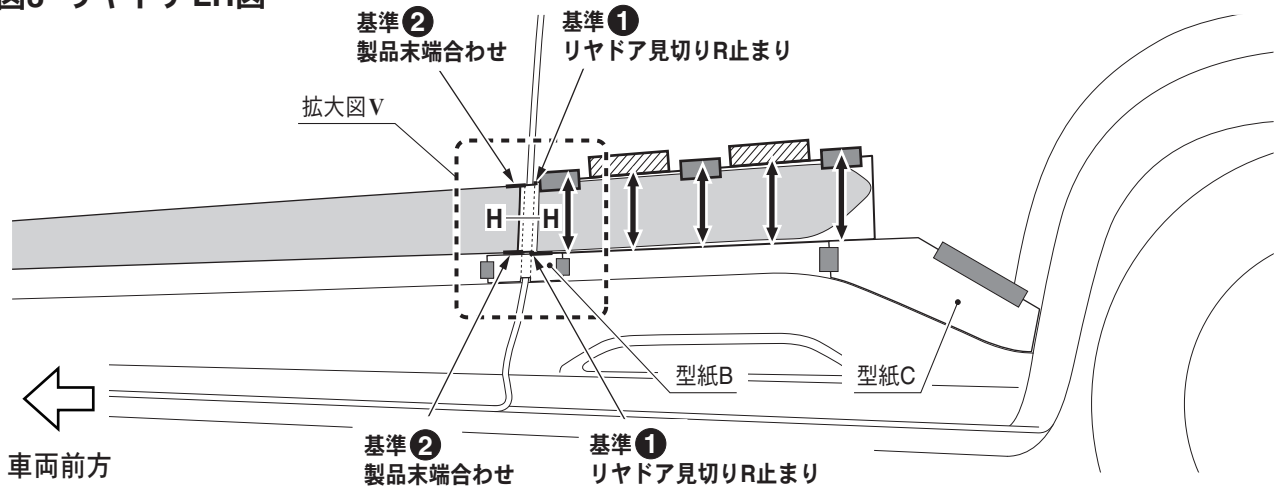
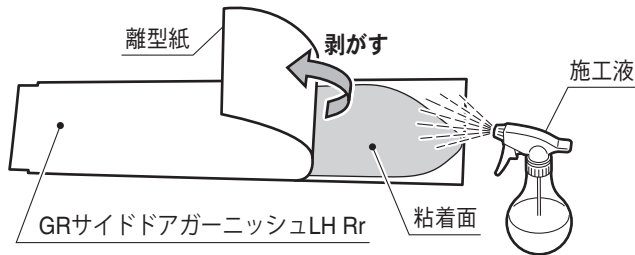


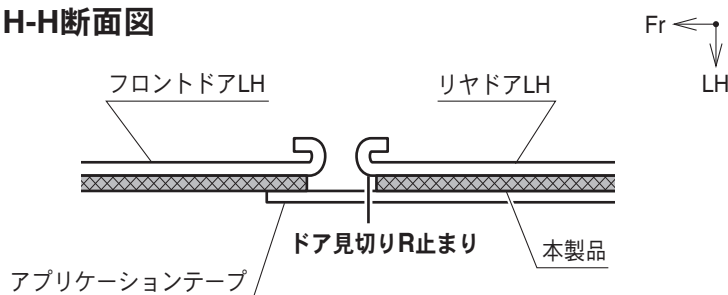
図4



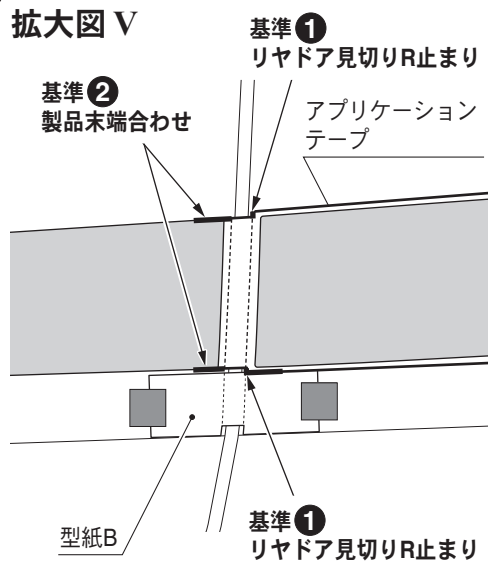
製品裏面の離型紙を剥がしてから、粘着面及びリヤドア LH の貼付面に施工液を塗布してください。

- : マスキングテープ (仮固定用)
- ▨ : マスキングテープ (位置決め用)

H-H断面図



拡大図 V



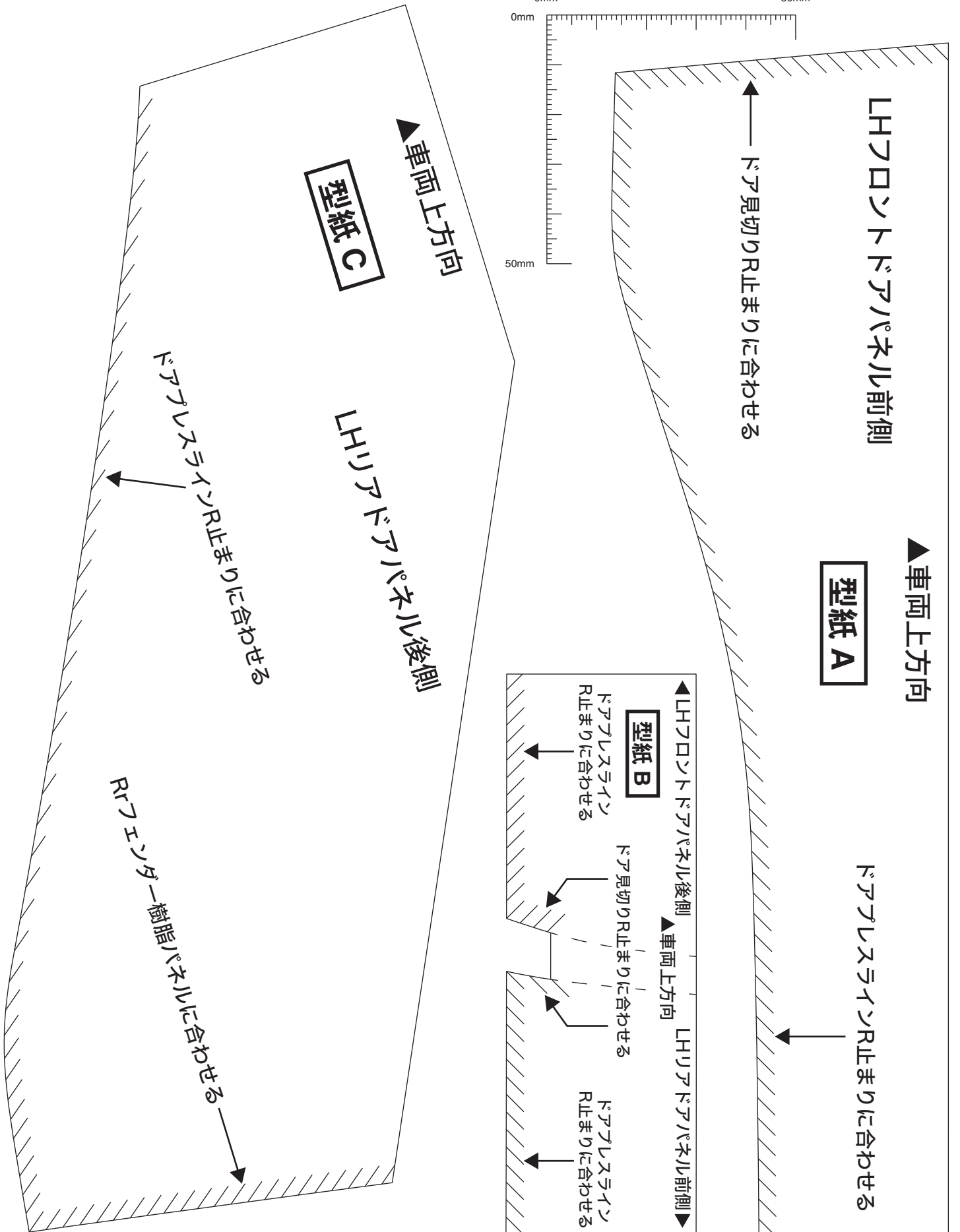
BMKJ009H

**■ 取付完了後の注意事項**

1. 一度取付けたものを剥がさないでください。取り付け後に貼り直しをすると、伸びたり接着力が低下しますので、剥がれやすくなるおそれがあります。
2. 取付け後、24 時間以内は洗車しないでください。剥がれやすくなるおそれがあります。
3. 施工後、フィルムが白くボケて見えることがありますが、48 時間程で消える為、そのまま放置してください。
4. 本書を大切に保管していただくよう、お客様にお渡しください。

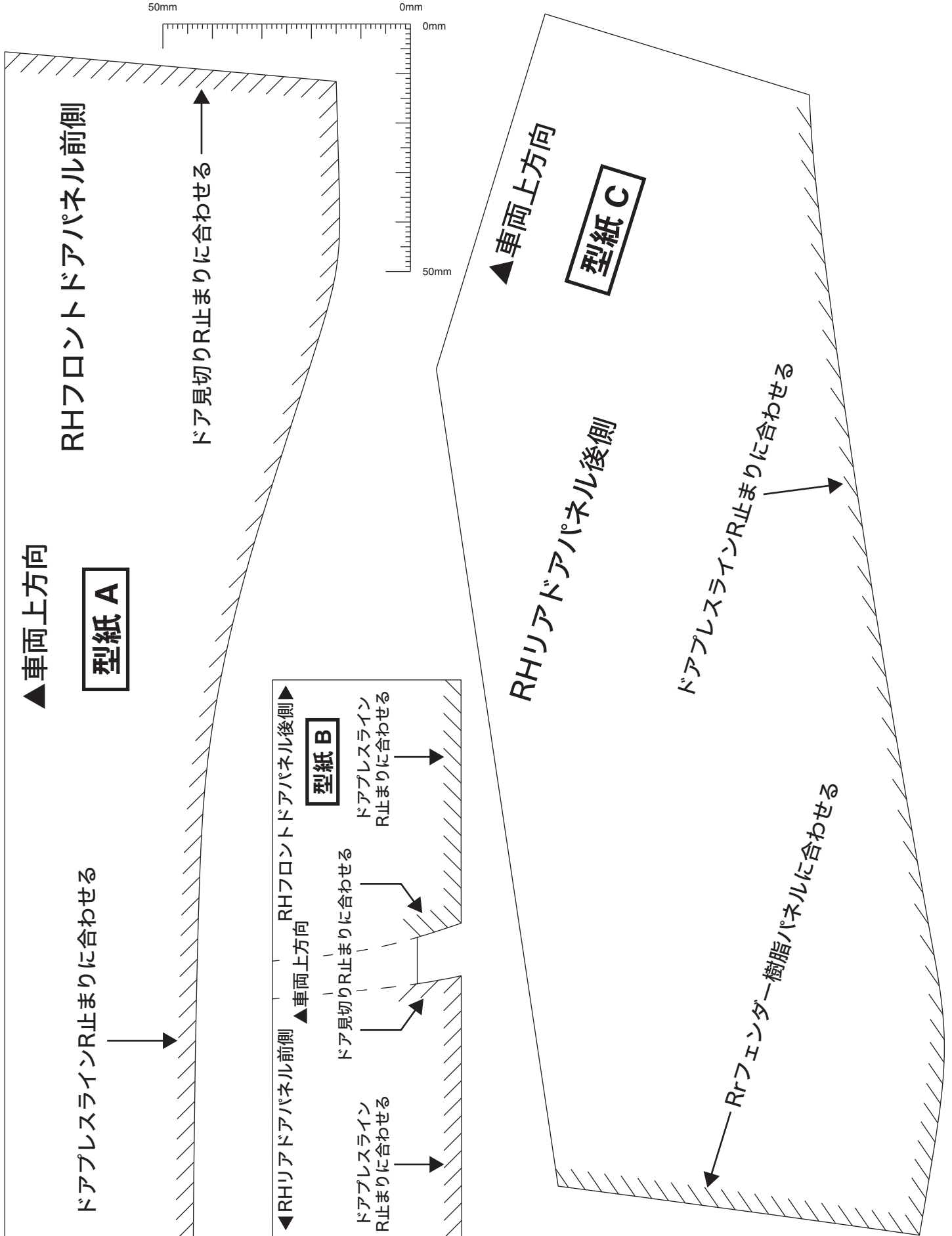
株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント  
TRD 商品問い合わせ窓口  
TEL:050-3161-2121  
<https://www.trdparts.jp/>

■ 型紙 LH





■ 型紙 RH





# 脱脂作業要領書

本書ではエアロパーツ等を取付ける際の脱脂作業について記載してあります。  
取付け前に必ずお読みいただき、正しい要領で脱脂作業を行ってください。

エアロパーツの取付け・脱脂作業の要領を  
解説動画でご覧いただけます。  
右のQRコードよりアクセスのうえ  
ご確認ください。

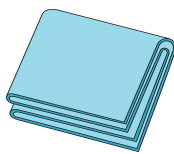


- ①エアロ取付準備・脱脂 (約3分)
  - ②エアロ位置決め・取付・圧着 (約6分)
  - ③デカール準備・水貼り・圧着 (約4分)
- 合計 約13分

## ■ 取付け時の脱脂作業に必要な工具等



水拭き用バケツ



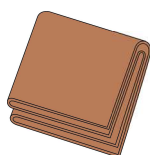
合成セーム皮



脱脂剤用  
スプレーボトル



ゴム手袋



DRY 用  
ウエス




WET 用  
ウエス




イソプロピルアルコール(IPA)  
※純度 100%推奨

## ■ 脱脂作業上の注意事項

1. ホコリ・チリ等のない換気の良い作業場で作業を行ってください
2. 隣接する場所で、ワックスがけやポリッシュ作業等を行わないで下さい。  
※飛散した油脂やワックス等の成分が車両に付着してしまいます。
3. 脱脂剤を取り扱いの際は、眼・皮膚に触れないように保護具を着用のこと。
4. 脱脂剤を取り扱いの際は、作業場に火気・熱源のないことを確認すること。
5. 脱脂剤を取り扱いの際は、蒸気を吸い込まないように作業場内の換気に注意のこと。

 注 意・・・注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがあることを記載しています。

 アドバイス・・・スピーディーに確実に作業していただく上で、知っておいていただきたいことを記載しています。

## ★脱脂作業概要《重要》

◎【脱脂作業】とは、取付け面の表面に付着した油脂分を取り除き、両面テープの性能を十分に発揮させるための重要な下地処理です。

下地処理が不十分だと、両面テープの性能が著しく低下して、浮き・ハガレ脱落などの不具合を起こす場合があります。

大変に重要な作業となりますので確実に行ってください。

◎ 脱脂剤は、取付け面に付着した油脂分を浮かび上がらせて、ウエスへの吸着を促す溶剤です。

脱脂剤で取付け面を拭いただけでは、十分な脱脂は行えません。

《脱脂作業前に》以降の作業要領を十分に理解したうえで作業を行ってください。

### ■ 脱脂作業前に

- 取付け面のホコリ・チリ等の汚れを十分な流水で洗い流す。  
汚れのひどい場合は、洗浄剤を使用して汚れを落とし、洗浄剤を十分に洗い流すこと。
- 取付け面にコーティング等を施工されている場合は、除去剤・コンパウンド等を使用し除去してください。除去後、十分に水洗いを行ってください。  
※コーティング剤が残っていると両面テープはハガれます。
- 水洗い後は、取付け面に付いた水滴を完全にふき取ってください。

### ■ 脱脂作業要領

- 取付け面の洗浄を行い、固く絞った合成セーム革等を使用し拭き上げて水滴をしっかりと取り除く。



水拭き用バケツ



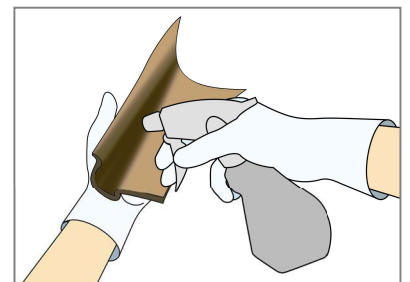
合成セーム皮

- スプレーボトルに入れた脱脂剤をWET用ウエスに吹きつける。



WET 用ウエス

※ ウエスは清潔なウエスを使用して、拭き上げ時にクズなどが出ない素材を選んでください。



WET 用ウエスにスプレーボトルを 5 cm ほど離して、初回は 10 回程度スプレーをして、ウエスが湿っている状態で取付け面を拭いてください。以降は WET ウエス表面が乾く前に追加で 5 回程度スプレーし、常に湿った状態を保つようにしてください。

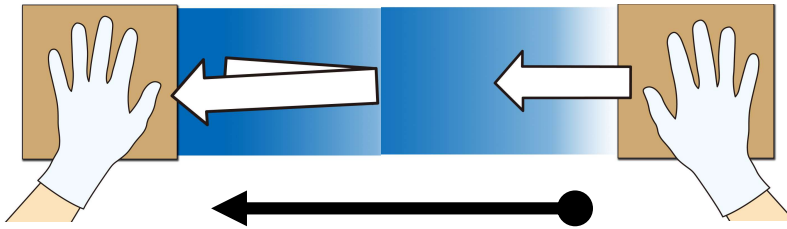
● 取付け面の脱脂作業を行う

①【WET 拭き】

脱脂剤を含ませたウエスで  
1 往復で拭き油脂分を浮き上がらせる

②【DRY 拭き】

DRY 拭きウエスで一方向に  
拭き上げ油脂分を取り除く



1 ブロック 60 cm 程度として両手に WET と DRY のウエスを交互に持ち  
WET⇒DRY の順に拭き上げて脱脂する。

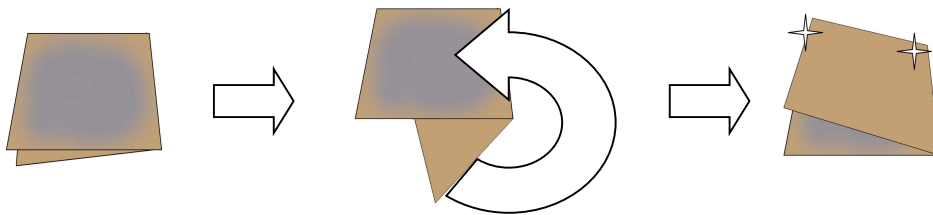
範囲が広い場合は 1 ブロック 毎を数回に分けて行い、仕上げに面を通して拭き上げる



WET 拭きのあと脱脂剤が乾かないうちに DRY 拭きで一気に拭き上げを  
行ってください。

(上図のように両手にウエスを持ち作業を行うと素早く作業できます。)

DRY 拭き作業後に拭き上げた面に、拭き跡が残っている場合は油脂分が  
残っていますので、再度 WET・DRY 拭きを行ってください。



WET/DRY のウエス共に 3~5 ブロック 毎にウエス表面を折り返し  
ウエスの拭き取り面が常に清潔な状態で作業を行ってください。

汚れたままのウエスを使い続けると、ウエスに拭き取った油脂分が取付け面に  
再び付着して、エアロパーツの浮き・ハガレの原因となります。

脱脂作業がしっかり行われている取付け面は、DRY 拭きを行った際に  
ウエスへの抵抗が増して、拭き上げが重くなります。  
作業前と作業後のウエスの抵抗感を目安に、脱脂を行ってください。

脱脂後の取付け面には、指などを触れないように作業を行ってください。

脱脂後は長時間放置せず、すぐに作業を行ってください。

チリ・ホコリ等が付着しないように、十分注意してください。  
パーツの取り付け方法は、各パーツの取扱説明書ならびに取付要領書に  
したがって行ってください。